

信頼され 行動する 商工会議所を目指して。

FRONTIER

TOWADA CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

12

十和田商工会議所会報[フロンティア]
DEC 2009

CONTENTS

特集 まちを元気に! 商業まつりとバラ焼きラリー開催

●平成22年 新年祝賀会開催のお知らせ	2
●厚生部会 市立中央病院視察見学会を実施	5
●女性会 市内工場や美術館を視察	7
●理財情報部会ワンポイント情報 迷惑メール対策	8
●上十三圏域に「ジョブサポートみさわ」設置	9

第22回とわだ雪見ラリー 2月3日に開催 前売チケット好評発売中
下請代金法講習会と弁護士無料相談会 1月20日開催 参加費無料



わが庭の石蔞(つわぶき)の花である。南国原産らしい小さな太陽を散りばめたような花が冬枯の庭にまぶしい。

石蔞咲くや 水潤れてゐる 猪おどし 晃

画・文/日野口 晃

さわやか川柳

- 狂わない電池時計は素っ気ない 前田 芳実
 少し進んだり遅れたりするのも愛嬌
- ルージュ引く女にやっと喪が明ける 小池 一恵
 気分転換に外に出てみるのもいいでしょう
- すらすらと読むが漢字は書けません 清川 勝雄
 ついさっきまで書いていたのだが・・・
- 寂しさをいく度も噛んだ革財布 藤田 雪魚
 今までよく耐えてくれました



(協力 十和田かぼちえっぽ川柳吟社)

平成22年 新年祝賀会開催のご案内

新年の門出を祝い、恒例の新年祝賀会を下記の日程で開催いたします。
 皆様のご参加をお待ちしております。



日時 平成22年1月4日(月) 午後5時30分～

場所 サン・ロイヤルとわだ

会費 4,000円

【お申し込み先】

12月15日(火)までに会費を添えて、下記までお申し込み下さい。(期日厳守)
 ○十和田商工会議所総務課 TEL24-1111 ○十和田湖商工会 TEL72-2201
 ○十和田市総務部秘書課 TEL23-5111 (内線114)



第22回

前売チケット好評発売中!!

とわだ雪見ラリー 2/3(水) 午後6時スタート!

集合・抽選場所 十和田商工会館
 チケット 【前売】2,500円
 【当日】3,000円
 チケット販売所 十和田商工会議所 及び
 ラリー参加店

ルール

指定された5軒のお店を回って好きな飲み物1杯を完全に飲み干して確認印をもらう。制限時間(午後8時)までに確認印5つもらってゴールすると、
抽選でもれなく豪華景品が当たる大抽選会!!



主催・お問合せ先/十和田市飲食業協会 TEL 0176-24-1111
 共催/青森県料理飲食業生活衛生同業組合十和田支部
 協賛/十和田商工会議所・(株)十和田市観光協会・鳩正宗(株)・稲本商事(株)・県南新聞社・(有)コセキ麵興商事・上北農産加工農業協同組合・県南環境保全センター(株)・(有)プロスクリーン・(株)大竹電化センター・十和田タクシー(株)・(有)ジャンボ運転代行社・(有)十和田運転代行社

※青森県料理飲食業生活衛生同業組合十和田支部で雪見ラリー開始前に、参加者を対象に先着500名様にバラ焼きを提供します。

ボディーサービスハタイ

代表 ^{はた} ^い ^{さと} ^し 畑井 智士 さん(54歳)

平成3年に開業したボディーサービスハタイは、大型車から小型車まで、主に貨物車（トラック）を対象にした荷台の製作、架装、部材の製造、フレームを含む車体全般の各種溶接作業など多岐にわたる自動車ボディー製造を生業としている。

代表の畑井智士氏は、自動車関連の短期大学を卒業後、県内の大型トラックディーラーにてサービスマン、検査員を務めた。5年後家業に入り、鋼材の加工、溶接作業などの経験を積み、35歳のとき独立開業、奥様との2人3脚で事業を営んできた。

また本業の傍ら、興味と趣味から作業設備を巧みに活用し、「鉄の工房」として薪ストーブを製作し商品化、現在意匠登録に出願中である。和やかな人柄に秘めたる匠としての技術に惹きつけられた。



意匠出願は、自分が創ったという証に

お仕事の特徴を

貨物車は常に過酷な状況下で使用される上、用途が様々なため構造や材質も多種多様です。製作にしても、補修にしても既成のパーツとの交換とはいかず、毎回異なる条件に短時間で対応するためには長年の経験と勘が生かされる仕事でもあります。車両整備とはまた異質で、一般的には認知されにくい業種ですが、必要とされている分きっと社会に貢献できていると思っています。

仕事で心がけていることは？

お客様が気付かないようなところにも目を光らせることです。失敗ややり直しがあってはなりませんし、いつでも期待以上の安全・

安心を提供できるように取り組んでいます。取り巻く環境の変化は、作業内容の変化をももたしますが、敏感に対応していくことを心がけています。

趣味を聞かせてください

一番はスキーです。本格的に始めたのは30代後半と遅かったのですが、毎年12月から6月頃まで八甲田山や、時には山形県の月山に出向いたりします。この楽しさをもっと多くの方々と共有したいと思い指導員資格を取得したのですが、残念なことに最近はずっとスキーヤーが減ってしまっていて、ですからスキー協会の会員として、講習会や市民スキー大会の運営等を通じて普及活動に頑張っているところです。

あと登山もします。7年前、腰の怪我をしてからは特に健康と体力維持のためにもと始めました。普段は近場に日帰りで登る程度ですが、最近は子供たちが皆独立したこともあって年に1、2度は遠出して泊りがけで挑んだりしています。

薪ストーブとの出逢い

本業以外で会社の設備を使ってできることはないかと考えていた

頃、ちょうど登山中宿泊した山小屋に薪ストーブがあって、別にごく当たり前な光景のはずが、その時はそのストーブが醸し出す雰囲気はどこか惹かれてしまったんです。鉄板もあるし、機材も揃っている、コレだ！と感じチャレンジすることにしました。暖かく丈夫で長持ちし、デザインはシンプル、そしてなにより薪を燃やす楽しさを持っているものを目指して思考を重ねた結果、今製作しているものに辿りつきました。評判も上々で、いいものが出来たと思ったので、その証として意匠出願しました。

今後の夢は？

薪ストーブは、使うほどに味が出て、形ある限りぬくもりを届けることができます。何十年か先、自分が作ったものがどこかで使い続けられ、そこに家族が集まって団らんのひとつを過ごしている、そんな場面を想像しただけでも胸が高鳴ります。めまぐるしく変化する時代にあって、レトロな薪ストーブが少しずつでも、やがて全国に浸透していったらなあ夢を抱きながら、じっくり長く長く作り続けていきたいと思っています。興味をもたれた方は1度来てみてください。

《会社概要》

創業	平成3年6月
代表	畑井 智士 氏
営業内容	車両ボディー製造業
住所	十和田市大字洞内 字井戸頭144-746
TEL/FAX	0176-27-3971
E-mail	body_service.hti@vega.ocn.ne.jp

十和田市商業まつり 10月31日・11月1日開催

当所大売出し連盟では、活況ある街づくりと小売商業の振興を図るため、10月31日・11月1日、「十和田市商業まつり」を開催し、参加店による年に1度の大感謝セールを行った。会場となった当会館1階ホールでは衣類や食料品、電化製品などが大特価で販売された他、会館前歩道に張られたテントでも飲食物の販売やソーラーパネルの実演展示などが行われ、道行く人の興味を引いていた。

また、今年度の新企画として試みたのが商店街主催の「ハロウィン・ウィーク」との提携。ハロウィ



大特価の商品にまとめ買いするお客様の姿もみられた

会館前歩道販売テントは中央交番前まで軒を連ねた



ン写真の展示・購入受付やハロウィンパスポート持参の方への特別サービスなどを行ない誘客した。他にも地場産野菜の直売が追加仕入分まで完売するなど好評を博し、駒松・駒桜の着ぐるみや新米が当たる抽選会も来場者を楽しませていた。

2日間での来場者はおよそ1,300人。一番の賑わいが期待された2日目の日曜日が見舞われて客足は伸び悩んだが、悪天候にも関わらず来てくれたお客様への参加店からのおもてなしの心には一点のかげりもなかった。

2009年版 十和田バラ焼きマップ 完成記念

11月24日開催

当所青年部では、「2009年版 十和田バラ焼きマップ」の完成を記念して11月24日、「バラ焼きラリー」を開催した。

昨年12月、2,000食のバラ焼きを振る舞い大反響を呼んだ「十和田バラ焼き博覧会」から約1年、今年、同マップの完成披露と7月に発足した十和田バラ焼き店主催（ベルバラ会）加盟店のPRと集客を目的にこのイベントを企画。ルールは、4人1組となってチェックカードに書かれた2店舗をマップを頼りに回り、各店舗で2人前ずつのバラ焼きを無



稲本会長が主催者を代表してあいさつ

会館内にこだます掛け声で士気が高まった



料で試食するというもの。

当日は34組136名の市民が参加し、遠いところでは五所川原市からの参加もあった。午後6時に当会館1階ホールで出発式を行い、稲本修明会長の挨拶、注意事項の説明の後、1軒目の店舗を目指して街へ繰り出し、思い思いにバラ焼きを堪能した。

また、チェックカードの裏面はアンケート用紙になっており、終了後、回答してもらいポストに投函する仕組み。青年部では、後日、結果を集計し、今後の活動への参考にするようだ。

厚生部会 十和田市立中央病院視察見学会実施

「十和田市から新しい医療の姿を発信する」

当所厚生部会では、「十和田市立中央病院」の増改築に対し、下記の通りこれまで多くの意見を要望してきました。

- ①市立中央病院の現在地における増改築と早期実現
- ②市立中央病院の増改築に伴う利用者に優しい環境づくり等の推進
- ③市立中央病院の産婦人科及び内科医等の医師の確保のための環境づくりの促進
- ④健康診断と人間ドッグを行える健診センターの設置
- ⑤市立中央病院の医師確保のための医師住宅整備及び主要設備等の充実と環境づくりの促進

以上のような要望から今回厚生部会では、部会の事業の一環として、新しくなった中央病院を視察することとしました。

11月9日、参加者18名は、あしの よしかず 蘆野吉和院長や三澤克事務局長他スタッフの方々の出迎えを受け、3階会議室に案内されました。会議室では、蘆野院長から中央病院の新しい医療についてパワーポイント画像を使った大変丁寧なご説明をいただき、また、今後の医療においても希望を持って前に進んでいくとの話を伺うことができ大変安心致しました。

説明後は、院長自ら院内の案内をされ、普段私たちが目にすることができない部分まで視察することができました。

特に、中央病院が今一番力を入れている「包括的がん医療提供体制の整備」では、放射線照射装置トモセラピーが体に優しい治療が出来ること、緩和ケ



放射線照射装置トモセラピーを見学

アにおいては、多職種のスタッフがチームを結成してがん患者のケアに取り組んでおられることから、施設といい、スタッフといい、「中央病院」の取り組みと、自然豊富な当市で病を治してはどうかということもPRしながら全国に紹介したいと感じて参りました。また、スタッフの方が「がん患者を一人でも多く治療できるようにしていきたい」と話されたことに、大変心強く安心して任せられる病院だと認識し、あとは、医師・看護師不足の問題を解決し、今よりもさらに大きな安心と信頼を与えていただきたいと感じるばかりでした。

最後に、今回の視察研修を受け入れていただきました蘆野院長はじめ、スタッフの皆様、大変ありがとうございました。（視察後記 部会長 盛田 健）



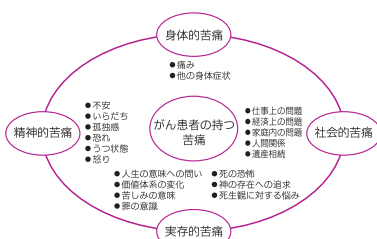
蘆野院長による病院概要説明

包括的がん医療提供体制の整備

◎緩和ケア

がんと診断された人、及び家族は診断がついた時点で、様々な不安を抱えることとなります。また、がんによって出現する様々な症状（痛み、息苦しさ、発熱、嘔気など）で苦しむ人もいます。

緩和ケアは、①“がん患者”としてではなく、“尊厳を持った人間”として生き方及び生活を第一に考え、②痛みなどの苦痛をとり、③介護者／家族をも含めて、④多職種がチームを結成して、支えていくことを理念とするケア（支援）を意味します。この緩和ケアの理念は、がん治療にあたる医師はもとより、病院の医療スタッフ全員が理解し、治療に当たっています。また、特に症状の強い人に対しては、入院では緩和ケアチームが対応する体制を、外来では総合診療科（がん総合診療部門）が対応する体制を整備しています。緩和ケアは、がんの進行度に関係なく、がんと診断された時点から“がん終末期”まで対応します。また、“がん終末期”では、病院（本館の病棟及び別館の緩和ケア病床）だけではなく自宅でも対応できる体制（在宅ホスピスケア）も整備しています。



2009年9月より緩和ケア病棟開設（別館3F）



チームによる緩和ケア。

建設部会経営セミナー

新エネルギーで新産業を

当所建設部会では、11月6日、東北電力㈱十和田営業所副所長であるとともに、エネルギー・コーディネーターとしても原子力PA活動に積極的に取り組んでいる金澤政光氏を講師に迎え、「地球環境とエネルギー」をテーマに経営セミナーを開催した。

セミナーでは、地球規模の環境問題や化石燃料に代わる新エネルギー等について解説。CO₂削減効果が期待される新エネルギー産業の重要性と可能性を説いた。



講師の金澤政光氏

青い森信用金庫誕生

東北最大規模の信金に

昨年5月の十和田信用金庫との合併もまだ記憶に新しい八戸信用金庫が、11月9日、あおり信用金庫、下北信用金庫と合併し、「青い森信用金庫」として新たなスタートを切った。今回の3信金合併により、信用金庫として預金量、融資量ともに東北トップとなった。

合併に伴い、十和田市には十和田営業部、北園支店、穂並支店、大学通支店の4店舗が配置され、十和田湖町支店は11月24日をもって十和田営業部と統合した。



3信金合併により発足した青い森信金
※写真は十和田営業部

一日警察署長体験

友の会メンバーが警察署長の職務を体験

11月11日、十和田警察官友の会会員である篠原益子氏（㈲まるた急行運送）、新渡戸常憲氏（新渡戸記念館）、戸来敏夫氏（㈲南部測量）、円子徳通氏（六戸町商工会）が、十和田警察署にて一日警察署長を体験し、警察行政や警察活動への理解を深めた。

警察官の制服に袖を通した4名は、舛澤正義十和田警察署長から委嘱状を受け取ったあと、通常点検や庁舎巡視の体験や逮捕術の見学等を行い、警察署長として一日職務を務めあげた。



制服の凛々しい姿で体験に臨む4名

共済制度加入者大会

スペシャルライブに大盛況

当所とアクサ生命㈱十和田営業所は共催で、11月26日、共済制度加入者大会「加入者の夕べ」を開催した。同大会は当所の共済制度に加入されている方々へ日頃の感謝の意を込めて、ディナーショーやお楽しみ抽選会等でおもてなしをするもの。今回で21回目を迎えた。

今回は、独特のパンチの効いた歌声が魅力的な黛ジュンさんをゲストに招き、ヒット曲「天使の誘惑」や「夕月」など全8曲を披露し会場内を沸かせた。



抽選会で黛ジュンさんから景品を手渡され、記念に1枚

ようこそ十和田市へ！

五所川原商工会議所女性会23名が 十和田市方面への視察・研修旅行

10月22日、五所川原商工会議所女性会の皆様が、秋の美術館と話題のバラ焼きを堪能しようと十和田市方面への視察・研修旅行にいらっしゃいました。

「上北農産加工農業協の工場見学」、「道の駅・とわだびあ」でバラ焼きの昼食と買い物の後、十和田市の誇る現代美術館でお迎えし、ガイドさんの案内のもとゆっくりとご覧になっていただきました。館内のカフェで皆様と共に歓談した際には、現代美術の第一人者の作品に驚きと賞賛の声を発しておりました。

その後、一行は大竹菓子舗へ向かい、大竹副会長より、菓子舗の起業時から現在に至る迄の会社の概



五所川原商工会議所女性会の皆様と

要を説明してもらい、お茶とお菓子を戴きながら、会員の皆様との交流をさせていただきました。

(益川 百合子)

市内工場及び美術館を視察

10月27日の朝は台風20号の影響もあり、あいにくの雨の中、太子食品工業(株)、そして上北農産加工農業協を見学しました。いずれも、工場長や担当者から会社や製品・製造方法についての説明を受け、実際に製造過程の様子を見せてもらいました。それぞれ十和田市の雇用に大いに貢献して下さっている両社は、社員教育もよくされていて、場内ですれ違ふどの従業員も皆礼儀正しく、爽やかでした。また、敷地の場内外とも整理整頓され、さすがに食品製造工場というだけあり、徹底した衛生と安全管理の実態を目にし、安心して同社の商品を買ひ、食することが出来ると実感しました。

現代美術館へ向かう頃には雨は上がり、青空が見えるぐらいに天気は回復しました。現代美術館館長と係の方々の出迎えを受け、説明者付きで鑑賞させ



太子食品工業(株)の工場長からの説明

てもらいました。それにしても、芸術家の発想と創造には感心し、驚嘆し、感動しました。

(田中 伴子)

なべっこだんご in 商業祭り

10月31日と11月1日の2日間、十和田商工会議所で商業まつりが開催されました。私たち女性会も恒例となった「なべっこだんご」で参加し、あったか〜いできたてをお客様に振る舞いました。冬本番を間近に迎える時期ですが、毎年、楽しみに食べてくれるお客様が「おいしい」「安い」と言って食べてくれることが、何よりも励みになります。

お天気にはあまり恵まれませんでした。お客様のお喜びの顔が見たく、女性会はがんばっております。これからもおいしい「なべっこだんご」と私たち女性会をよろしくお願ひします。



女性会のなべっこだんごに駒松くんも応援に駆けつけた

「とても便利に整備されてきたネット環境だけど」

千りも積もれば大迷惑 の迷惑メール対策

■ある日突然、身に覚えのないメールが入ってくる。そのようなメールが日に日に増えてくる。内容は出会い系、架空請求、違法DVD販売、医薬品販売など幅広い。日に100通を超えてくると、重要なメールを探すのに苦労する。そもそも、迷惑メールがどうして送られてきたのか疑問に思ったことはないだろうか。業者はあの手この手で、メールアドレスを収集している。例えば、インターネットで実施している怪しいアンケートに応募すると、百発百中。いつの間にか迷惑メールが届くようになる。ネットでショッピングをした次の日から、いきなりダイレクトメールが届くようになったという例もある。自分のホームページに掲載しているメールアドレスや書き込んだ掲示板から抜き取られるケースもある。機械的に文字を組み合わせてメールアドレスを作成する業者もいる。このように自分からはメールアドレスを教えていないとしても迷惑メールが届く。さらにメールアドレスを収集して売る名簿業者もいる。迷惑メールが厄介なのは、一度でも業者が把握したメールアドレスは決して迷惑メールがなくなる点だ。今のところ知られてしまったメールアドレスには永遠に迷惑メールが届くと考えた方がよい。



■どうやって大量に送信できているのかという一般ユーザーのパソコンを大量に乗り取り、メールを送信しているからだ。迷惑メールにウイルスプログラムをつけて送信する。うっかりプログラムを実行したユーザーのパソコンは、いつでも遠隔操作ができる「ボットパソコン」に変身し、送信業者の指示に従って迷惑メールを送るようになる。セキュリティソフト大手のシマンテックによれば、世界には600万台ものパソコンがボットに感染しているという。国内でも少なくとも

40万台ものパソコンがこうしたボットに感染しているといわれている。今ではボットはビジネスになっており、ボットで構成したネットワークが時間貸しされているケースもある。ボットのネットワークまで作って迷惑メールを送ろうとする理由は簡単で、儲かるからだ。2007年1月に都内の出会い系サイト運営会社の社長など4人が逮捕された。この会社は1日に9000万通もの迷惑メールを送信しており昨年の7月～8月では54億通も送信していた。この会社は中国に128台のパソコンを設置し、国内から操作しつつメールを送っていた。逮捕した千葉県警によれば、この会社は名簿業者から購入した約230億件ものメールアドレスを保有していたという。実際にどれくらいもうかっていたのかといえば、なんと1ヶ月に1億2000万円もの収益を上げていたという。逆にいえば、迷惑メールに対して知らずに反応するユーザーがそれだけいる、無関心が犯罪に荷担する例だ。

■さて対策だが、①まずウイルス対策ソフトということになる。最近のウイルス対策ソフトは迷惑メール振分け（フィルター）機能を備えている。ただし、迷惑メールのパターンを各自で頻繁に登録する必要がある。②面倒なことがいやで、おまかせなら、プロバイダーのフィルター契約を申し込む。③自分で何とかしたければ、学習機能を備えた振分けソフトがいくつかある。有名なのはPOPfileというフリーソフトだ。これはベイズ推定という難解な理論を用いており、さらにIPアドレスを変更するなどインストールは多少てこずるが優秀なソフトです。④そして最後の手段は、一時的不便とアドレス再通知の手間を覚悟でメールアドレスを変えること。もう、これしかないようである。



上十三圏内に「ジョブサポートみさわ」設置

「ジョブサポートみさわ」とは？

近年、障害者への雇用支援体制が整備され、障害者の雇用促進という流れが全国的に広がりつつあります。

事業主様や地域住民の皆様のご理解とご協力をいただき、なるべく多くの障害者が活躍できる場を作っていくことを目標に、我々「ジョブサポートみさわ」は、青森県労政・能力開発課の事業である平成21年度青森県「福祉から雇用」障害者ステップアップ推進事業の指定を受け、上十三圏域において関係機関と連携して障害者の就労支援を実施しています。

障害者雇用に関する相談を受け付けます

事業主様にとって、障害者雇用に対して「どのように進めたら良いのか」「どんな仕事ができるのか」「助成金など利用できる制度はどのようなものがあるのか」など様々な疑問があると思います。「ジョブサポートみさわ」はこれらの相談を受け、障害者雇用に関する様々な問題に対応いたします。

利用料は一切かかりません。電話料金や当事務所までの交通費は実費負担とさせていただきます。必要に応じて専門スタッフを派遣いたします。

障害者の職場実習を受け入れてみたいという事業者様を随時募集しています。

下記よりお気軽にご相談ください。

財団法人 ころすこやか財団
ジョブサポートみさわ

〒033-0031 青森県三沢市本町1丁目62-9 TEL/FAX 0176-27-6738
利用時間 10:00~17:00 (時間外は応相談)
URL <http://www.kokorosukoyaka.org/> E-mail info@kokorosukoyaka.org

企業の障害者雇用率 青森県ではまだ低い水準

厚生労働省が
11月20日に発表

厚生労働省は、11月20日、民間企業における障害者雇用率が今年6月1日現在で、前年を0.04ポイント上回る1.63%であったと発表。厳しい雇用情勢の中、過去最高の数値を記録した。

民間企業、国、地方公共団体は、「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づいて、法定雇用率以上の障害者（身体障害者及び知的障害者（精神障害者は雇用義務の対象ではないが、精神障害者保健福祉手帳保持者を雇用している場合は雇用率に算定することができる））を雇用する義務がある。一般の民間企業（56人以上規模の企業）における法定雇用率は1.8%となっており、今回は従業員1,000人以上の企業が1.83%と初めて法定雇用率を達成したが、中小企業は低迷し、

従業員100~299人の企業が1.35%と最も低い結果となった。また、法定雇用率達成企業の割合は前年を0.6ポイント上回る45.5%であった。

青森県においては、障害者雇用率が前年を0.08ポイント上回る1.65%、法定雇用率達成企業割合が1.6ポイント上回る44.2%であったが、全国的に見るとまだまだ低い水準であった。

※当記事は厚生労働省ホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/index.shtm>）において11月20日付で発表した「平成21年6月1日現在の障害者の雇用状況について」を参考に作成したものである。

すべてに心をくばる総合建設業

ISO9001 認証取得 ヒーローマンションFC加盟店



株式会社 田 中 組

代表取締役 田 中 勇太郎

本 社 青森県十和田市大字三本木字本金崎230番地1 電話0176(23)3536
FAX0176(25)2976

ホットするね!
RAB
らぶりん

RAB青森放送

<http://www.rab.co.jp/>

案内

下請代金法講習会と
弁護士無料相談会

下請代金支払遅延等防止法(以下・下請代金法)は、下請取引における親事業者の義務と禁止事項を定めており、親事業者の不正な取引を規制し、下請事業者の利益の保護を図ることを目的としています。

今般、より多くの企業の方々に下請代金法を学んでいただくため講習会を開催し、併せて、弁護士による取引のトラブルに関する無料相談会(事前予約制)を開催いたします。

この機会に是非ご参加下さい。

日時 平成22年1月20日(水)

開始 /13:00

講習会終了予定/15:00

講習会終了後、希望者を対象に弁護士無料相談会を行います。

場所 十和田商工会議所

定員 10~20名程度

対象者

発注企業(大企業及び中小企業の親事業者)及び受注企業(下請事業者)の経営者層

講義内容

下請代金法の概要・法令解釈・運用状況、その他下請適正取引に関する情報、質疑応答

弁護士相談会

1社あたり30分を目処に4社まで(事前予約制)

費用 無料(テキスト代含む)

申し込み方法

下記URLまたは所定の申込用紙にてお申し込み下さい。

【お申し込み・お問合せ先】

〒107-0061

東京都港区北青山2-7-9日昭ビル6階 (株)ザ・コンベンション内

「地域巡回セミナー」事務局

TEL 03-3423-4180

FAX 03-3423-4108

URL <http://www.the-convention.co.jp/junkai-seminar/>

案内

市・県民税
特別徴収のお願い

市・県民税は、平成19年度から所得税からの税源移譲により、税額が増加し、納税義務者の負担感が増えています。

納税義務者が納めやすい環境を整えて滞納を未然に防止するため、ひいては税負担の公平性を確保するため、十和田市では市・県民税の特別徴収の適正実施に取り組みます。

従業員を常時3人以上雇用している事業主(給与支払者)は、地方税法や市税条例により、市・県民税を特別徴収(給与からの天引き)する義務があります。

現在、特別徴収の実施については事業主の判断に任せているところですが、法令に基づき、市では平成22年度から対象となる事業主を「特別徴収義務者」として指定しますので、特別徴収を実施して下さるようお願いいたします。

詳細については、税務課市民税係までお問合せ下さい。

TEL 23-5111(内線184, 185, 186)

案内

ネットショップ・プロジェクト
「県南NSP」参加者募集

●将来ネットショップを開きたい方、既にネットショップを開いている方でリニューアルをお考えの方を募集しています。(事業者や組織団体含む)

●同時に、ネットショップオープンに関する受講料無料のIT講座の受講者を募集しています。

<全4講座>

講座日程

①インターネット活用の基礎

開催日:平成22年1月20日(水)

②画像の取り扱いの基礎

開催日:平成22年2月2日(火)

③ネットショップ入門

開催日 平成22年2月16日(火)

④ネットショップ作成

開催日 平成22年3月2日(火)

時間 全講座13:30~15:30

場所 (株)サン・コンピュータ

受講料 無料

定員 先着30名様

申し込み方法

下記問合せ先までご連絡下さい。

締切 各講座とも前日まで

※但し、定員に達した時点で打ち切ります。

●その他、IT活用に関するご相談も承ります。

【お申し込み・お問合せ先】

(株)サン・コンピュータ

担当:ITサポーター

中村亜也子、山口真琴、

関口高道

〒039-2245

八戸市北インター工業団地

一丁目5-10

TEL 0178-21-1100

FAX 0178-21-1250

融資利率情報

マル経の金利は
年1.95%

マル経(小規模事業者経営改善資金融資)の融資利率は年1.95%です。

(平成21年11月13日現在)

融資対象 商業・サービス業の場合

常時雇用が5人以下

製造業・建設業の場合

常時雇用が20人以下

融資限度 ①運転資金②設備資金に対して最高1,500万円

返済期間 ①運転資金→7年以内

②設備資金→10年以内

申し込みは当所(☎24-1111)相談所

12 DEC ▶ 1 JAN 会議所カレンダー

月	日	曜	行 事 名
12	5	土	東北B-1 グランプリ (～6日 八食センター)
	6	日	十和田地区そろばん競技大会
	7	月	第4回会頭会議
	10	木	第24回優良従業員表彰式 定例金融相談
	11	金	十和田市中心市街地活性化協議会第2回総会 県南社保委員会委員長・副委員長会議
	13	日	珠算下級検定試験
	14	月	都市計画対策委員会
	15	火	ベストウィズクラブ平成21年度総会
	17	木	定例金融相談 中間監査
	18	金	財青森県社会保険協会県南支部座談会
	21	月	第4回常議員会
1	4	月	平成22年新年祝賀会

検定試験情報

販売士検定 (1級・3級)

検 定 日 : H22. 2 / 17

申 込 受 付 : 12 / 17 ~ H22. 1 / 25

そろばん検定

(1～3級・準級・下級・暗算)

検 定 日 : H22. 2 / 14

申 込 受 付 : ~ H22. 1 / 8

定例金融相談

当所では、日本政策金融公庫の定例金融相談日を開設しています。相談の希望の方は、事前にお申込み下さい。

◎相談日時 12月10日(木)・17日(木)

午前10時30分～12時まで

申込先 / 当所相談所

TEL24-1111

法 律 相 談

毎週火曜日 当所2階

午後1時～4時

青森県弁護士会

十和田法律相談センター

相談申込先 (事前予約)

TEL 017-777-7285

青森県弁護士会

つぶやき

なにかがちがう？

かつて天気の良い日には、赤沼から藤坂にかけて奥入瀬川の岸辺を散歩するのが私の日課であった。

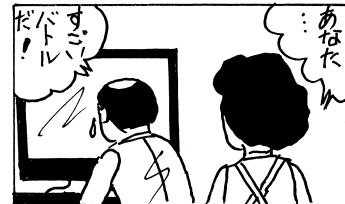
川岸は自然に生えたくるみ・やちやなぎ・はんの木・あかしや・のぼらの他、さるとりいばら・やぶからし・あけび・藤などの蔓類や野草でいっぱい野生の鳥類や虫たちの絶好の棲みかとなっていた。十和田市の子供たちにとっても自然観察やいい遊びの場であった。

休みの日になると釣りを楽しむ人たちも見え、きれいな石を拾う親子の姿も見られた。川岸の芦やすすみも秋には美しいベージュの波を見せ、犬の散歩を楽しむ人たちもいた。

都合でここ二・三年ご無沙汰していたのだが、久しぶりのいい天気誘われて川岸に行って見て驚いた。自然の木々や草は一切取り払われ、ただの砂地になっており虫も蝶々も鳥も子供たちの姿もなかった。

「ゴミを捨てるな」という新しい看板はあちこちに立てられていた。

(晃)



安心の言葉それは火災共済

中小企業者のための

青森県火災共済協同組合

〒030-0801 青森市新町二丁目8番26号 TEL 017-777-8111

代理店 十和田商工会議所 火災共済担当

十和田市西二番町4-11 TEL 0176(24)1111

協力: のびのびマンガ教室(十和田)

今月のショーウィンドー

ここまで木を大切にし、ここまで木の持つ可能性を引き出せるところはあるだろうか? 「十和田プレカット工業」では、住宅建築における部材加工や機材運搬用木枠の製作後、そこから出る端材をまな板やすのこの他、様々な生活小物に変身させてしまう。しかも、どれもがまさか端材から作られたとは想像もつかない、かわいらしさと便利さを兼ね備えた逸品に仕上がっているのだ。

環境へはもちろん、木にも優しく、そして新たな商品としての価値も生み出す同社の取り組みは、一石二鳥、いや、一石三鳥以上である。

十和田プレカット工業(株)

代表取締役 小山田 稔

場 所 相坂字白上412

TEL 0176-24-0966

FAX 0176-22-9932



アイデア商品の数々。これはまだほんの一部!

「こんなのが欲しかった!」を叶えてくれる場所

私たちが小物を作るようになったのは、社長の「端材をただ捨てるのは木に失礼だ」との考えからです。ここにいるスタッフのほとんどが主婦で、商品には主婦ならではの知恵をふんだんに注ぎ込んでいます。どんどん湧き出るアイデアで、みなさんに喜んでいただけるような商品をこれからも作っていきますので、是非遊びに来てくださいネ!



アイデアが湧き出る秘訣はスタッフのみなさんのこの輝く笑顔なのかも!? 左の機関車は子供の乗り物としても、ガーデニング用としても使えるのだ!

「十和田ちょこっと」は十和田のいいモノ—ちょこびん(ちょこっと逸品)、気になるお店、人、イベントなど—を紹介するフリーマガジンです。

十和田の街の良い所をもっと知ってもらいたい! というコンセプトで創刊以来、号を重ね、今年8月にはナント6号発行に至りました。この間、市内はもとより全国の読者から反響を頂き、「全国フリーペーパーコレクション70選」にも選ばれました。

十和田市商店街連合会発
フリーマガジン

十和田 ちょこっと

今、大人気の十和田市現代美術館に全国から観光客が訪れています。

観光客は口々に言います。

「どっかごはん食べる場所は?」

「近くでおもしろいお店ある?」

「何かおみやげ買いたいんだけど?」

こんな時にも **ちょこっと** は役立っています。

◆貴店のちょこびんをご紹介ください。

掲載料 3,000円~5,000円/店

ウチだけの、他にはないちょこっと逸品(いっぴん)

◆広告も募集中です。5,000円~30,000円

ちょこびん/おみやげ 勉強会開催決定!

「うちの店はおみやげとはちょっと関係ないし・・・」

「当店のちょこびんといわれてもピンとこない・・・」

そんなことないんです!

みんなでちょこびん/おみやげを勉強しましょう!

とき: 12月15日 午後7時30分~

ところ: 中央商店街ふれあいホール



7号は2010年2月発行予定 ちょこびん、広告募集中 お問い合わせは 0176-24-1111 十和田市商店街連合会 ちょこっと広告担当係まで